

カリキュラム目標（専門課程の高度職業訓練 機械システム系 制御技術科）【制御技術科、定員30人】

【総授業時間数:3,120h】

教育目標	機械加工・溶接の基礎技能を習得し、 生産システムの自動化と保守管理に対応できる機械技術と制御技術を兼ね備え、生産設備の高度化や生産性向上に対応できる実践的技術者の育成を目指す。	取得可能資格 ・技能検定(機械加工、機械系保全) ・CAD利用技術者試験 ・ガス溶接技能講習 ・アーク溶接特別教育 ・研削といし取替え等特別教育 ・産業用ロボット特別教育 ・低压電気取扱業務特別教育	就職業種・職種 機械システム関連業種 ・システム設計技術者 ・製造・生産技術者 ・機械保全技術者 ・電気保全技術者 ・産業用ロボット技術者
	①機械図面を理解し、加工の条件や工程を考え、汎用及びNC工作機械を操作またはプログラミングによる加工ができる。 ②CAD/CAM/CAEを活用した設計、製図及び加工ができる。 ③工作機械等生産設備を構成するリレー、PLC、センサ、アクチュエータ、産業用ロボットなどメカトロニクス機器による 機械システムの設計及び製作 ができる。 ④機械の構造及び生産設備の制御方法と各種保全に関する技術・技能を有し、生産設備等の保守管理ができる。		

	1年前期（I）	1年後期（II）	2年前期（III）	2年後期（IV）
行事・資格試験	・3級技能検定（8月） ・ガス溶接技能講習、アーク特別教育	・県ものづくり競技大会（2月） ・研削といし特別教育 ・電気特別教育（低压）	・2級技能検定（7月） ・若年者ものづくり競技大会大会（8月） ・産業用ロボット特別教育（教示、保全）	・技能照査（2月） ・総合制作実習の発表（2月）
専門科目	機械工学(360h) ・生産現場で求められる機械工学の基礎を学習し、実験等で科学的アプローチや分析手法を習得	機械加工(1,060h) ・機械加工に関する加工条件等の切削理論、切削工具及び被削材等の材料特性を理解 ・各種汎用工作機械の操作方法及び機械部品の製作に関する基本的な各種加工技能を習得 ・NC工作機械の基本的な加工のプログラミング及び段取りを習得、ボール盤、手仕上げ、溶接等の基礎技能を習得	機械設計・製図(216h) ・製品の加工と測定を意識した部品設計を学習 ・CAD/CAM/CAEを活用した強度計算や製品設計技術を習得	機械保全(72h) ・機械の構造を理解し、組立・調整等を含む保全技能を習得
	情報工学(108h) ・コンピュータの基礎知識と操作方法を習得するとともに、コンピュータ制御の基礎となるプログラミングや、IoTの活用技術を習得			社会変化ICT
	電気・電子工学(216h) ・電気理論を通じて直流・交流の知識と安全作業を習得 ・制御回路に必要な電子工学の基礎理論と各種素子や、PLCと連携したシステム設計・構築手法を習得			社会変化ICT
	新 制御工学(360h) ・機械制御に必要なフィードバック制御等の基礎を学習し、リレーシーケンス制御を習得 ・各種アクチュエータの制御理論と、シーケンス（リレー/PLC）で制御する技術・技能を学び、工作機械等の故障診断及び保全の技術を習得 ・シーケンス（リレー/PLC）、サーボモータと各種センサを用いた制御技術を学習し、制御機器の設計・製作技術を習得			社会変化ICT
		新 メカトロニクス工学(252h) ・機械加工、組立調整、アクチュエータ、PLCの各技術・技能要素の連結課題として、機械組立て作業に取り組み、実践的な力を養う ・産業用ロボットの教示・保全技術を習得		社会変化ICT
	企業実習(40h) ・キャリア形成の一環として企業現場を知る		総合制作実習(220h) ・ものづくりに活用する機械・制御技術の要素が含まれる課題について開発を計画し、設計・製作・評価及びプレゼンまでのプロセスを通して、総合的な技術・技能を習得	ものづくり 現場主義
連携科目	機械加工技能向上 I ①旋盤・フライス盤2級対策 ②旋盤3級対策	機械加工技能機械加工技能向上 II ①旋盤・フライス盤2級対策、県・全国大会対策 ②電気機器組立て（シーケンス制御作業）2級対策	機械加工技能向上 III ①旋盤・フライス盤2級対策、全国大会対策 ②旋盤2級対策	
社会人基礎力一般教育	・自然科学基礎力の向上（基礎学力の向上） ・英語力の向上（グローバル化への対応） ・スポーツを通じチームワーク・コミュニケーション力の向上、体力増強		・キャリア形成の必要性や考え方の習得	社会変化 ライフステージ (216h)
学習過程	(基礎技術・技能の習得)	(要素技術・技能の習得)	(要素技術・技能の習得)	(技術・技能の連結、仕上げ)

※基本計画教育方針⇒現場主義:現場主義に徹した人材育成、社会変化:社会の変化に対応できる能力の習得、ライフステージ:ライフステージに応じた職業能力の開発、ものづくり:ものづくりに誇りを持てる教育

カリキュラムチャート(機械システム系 制御技術科 専門科目)【機械・制御技術科、定員30人】

	1年前期(I)	1年後期(II)	2年前期(III)	2年後期(IV)	計
行事・資格試験	・3級技能検定(8月) ・ガス溶接技能講習、アーク特別教育	・県ものづくり競技大会(2月) ・研削といし特別教育 ・電気特別教育(低圧)	・2級技能検定(7月) ・若年者ものづくり競技大会大会(8月) ・産業用ロボット特別教育(教示、保全)	・技能照査(2月) ・総合制作実習の発表(2月)	
一般教養					216
機械工学	安全衛生工学 5S、各分野の安全確保の考え方 36 材料工学 分類、構造、特性、用途 等 36 工業力学 設計に必要な力学の基礎 36 基礎製図 部品図の読図/製図の基礎 72	英語 I 英文読解に必要な英文法 36 キャリア形成概論 キャリア形成、倫理 等 36	英語 II 英会話基礎、コミュニケーション 36	体育 II チームワーク、基礎体力向上 36	360
機械加工	機械工学 I 機械工作法(各種加工方法) 36 機械工学実習 I 旋盤・フライス盤(検定3級)、溶接 252 計測工学 各分野の計測(測定)基礎 36	機械工学 II 機械加工法(切削・研削理論) 72 機械工学実習 II 旋盤・フライス盤(県大会課題) 144 県独自 NC加工概論 NC/MCのプログラミング基礎 36 県独自 NC加工実習 NC/MCの操作・段取り・加工 36	機械工学実習 III 旋盤・フライス盤(検定2級) 144		756
機械設計・製図		設計及び製図実習 I 機械製図の基礎(2次元CAD) 72	システム設計 機械設計(機械要素・機構) 36 設計及び製図実習 II 機械製図(3次元)ソリッド 36 県独自 CAD/CAM/CAE実習 加工、組立、強度解析の最適化 72		216
機械保全				県独自 機械保全法 機械保全の基礎 36 県独自 機械保全実習 機械保全の技能(手仕上げ含む) 36	72
情報工学	情報工学概論 OS/ネットワーク/コンピュータ 36		情報処理実習 I プログラム、マクロ、プレゼンテーション 36	情報処理実習 II 制御系プログラミング、IoT活用 36	108
電気・電子工学	電気工学概論 電気理論(直流、交流、電磁気) 36 電気工学基礎実験 計測実験(各種計測機器の使い方) 36	電子工学 I トランジスタ、オペアンプ、ダイオード 等 36 電子工学実習 I 電子基礎実験(上記について) 36	電子工学 II 生産設備のセンシング技術 36 電子工学実習 II 電子基礎実験(上記について) 36		216
制御工学		制御工学 I (概論) 機械制御、シーケンス制御(リレー) 36 制御工学実習 I シーケンス制御(リレー) 36	制御工学 II 制御理論(モータ、サーボ) 36 制御工学実習 II シーケンス制御(PLC) 72	制御工学 III 空圧制御(アクチュエータ) 36 制御工学実習 III 工作機械等の故障診断・保全 36 コンピュータ制御 マイコン、インターフェース 36 コンピュータ制御実習 マイコン、インターフェース 72	360
メカトロニクス工学			メカトロニクス工学 I ロボット特別教育、ロボット制御 36 メカトロニクス実習 I ロボット特別教育、ロボット制御 36	メカトロニクス工学 II メカトロ総合製作技術 36 メカトロニクス実習 II メカトロ総合製作技術 144	252
連携科目(選択)	県独自 一般:選択実習 I 旋盤3級対策 36 県独自 連携:選択実習 I ①旋盤・フライス盤2級対策 ②旋盤3級対策 36 県独自 一般:集中実習 I 旋盤3級対策 40 県独自 連携:集中実習 I ①旋盤・フライス盤2級対策 ②旋盤3級対策 40	県独自 一般:選択実習 II ①県大会対策 ②電気機器組立て(シーケンス作業)3級 36 県独自 連携:選択実習 II ①旋盤・フライス盤2級、県・全国大会対策 ②電気機器組立て(シーケンス作業)2級 36 県独自 一般:集中実習 II ①県大会対策 ②電気機器組立て(シーケンス作業)3級 40 県独自 連携:集中実習 II ①旋盤・フライス盤2級、県・全国大会対策 ②電気機器組立て(シーケンス作業)2級 40	県独自 一般:選択実習 III 旋盤2級対策 36 県独自 連携:選択実習 III ①旋盤・フライス盤2級、全国大会対策 ②旋盤2級対策 36 県独自 一般:集中実習 III 旋盤2級対策 40 県独自 連携:集中実習 III ①旋盤・フライス盤2級、全国大会対策 ②旋盤2級対策 40	県独自 選択実習 IV テーマ設定による個別訓練 36 県独自 集中実習 IV 総合実習・技能照査対策 40	304
企業実習・総合制作		県独自 企業実習 企業現場の状況を知る 40	総合制作実習 I 専攻課題の設計・製作 40	総合制作実習 II 専攻課題の設計・製作 180	260
計	760	800	800	760	3,120
内訳	学科 396 実技 404	学科 324 実技 436	学科 216 実技 584	学科 180 実技 580	1,116 2,004

※選択科目(履修推奨)